



紙面作りを伝授

広報課職員による 43 回目の講習会が5月23日から

◎写真 (昨年の様子) ・チラシあり

枚方市は5月23日(水)から、PTAや自治会、サークルなどを対象に機関紙作り講習会を開催する。機関紙作りは初めてで不安という各団体の紙面作りに役立ててもらおうと昭和51年から毎年開催しているもの。「広報ひらかた」を毎月つくる広報課職員が講師となり、取材の方法や記事の書き方、写真の撮り方などを経験に基づき具体的に指導。講習会は3日間で毎日同内容。5月23日(水)・25日(金)は枚方市市民会館(枚方市岡東町8-33)、24日(木)は津田生涯学習市民センター(枚方市津田北町2丁目25-3)。いずれも午前10時~11時45分。参加申し込みは5月11日まで受け付け。

- ★ 講師は広報課2年目以上の職員が担当し、経験談を交えながら実際の業務で身につけたノウハウを約2時間にわたって伝授する。企画や取材の方法、記事の書き方、写真の撮り方などについて手作りのテキストを用いてQ&A方式で行う。また、各団体が持ち込んだ機関紙へのアドバイスも行う。当日は参加者にテキストと一緒に「マイカたちやいます、」クリアファイルを配布する。
- ★ 昨年は23団体49人が参加。初めて広報担当になったばかりの市民で、取材したり記事を書いたりといった紙面作りの経験がなく不安に感じている人が多い。これまでの参加者からは「5W1Hに気をつけて記事を書くことなど勉強になった」「講義がQ&A方式でわかりやすく楽しみながら参加できた」といった感想が寄せられている。
- ★ 同講習会は昭和51年にスタート。PTAや自治会など地域団体の活動を活発にしたいと、各団体で新年度の広報担当者が決まる時期(5月)に合わせ毎年開催し、今年で43回目を迎える。広報課では同講習会のほかにも、10人以上の団体から希望があれば、職員が地域に出向く出前講座も行っている。
- ★ 枚方市は、機関紙作り講習会での成果を生かす場として「機関紙コンクール」を毎年開催。新聞記者や地域誌編集者などの審査を経て入賞作品を決定している。昨年度は54点の応募があり、藤阪校区福祉委員会・藤阪校区コミュニティ協議会の「藤阪校区福祉コミュニティだより ふじさか」がグランプリに輝いた。

▼昨年の様子



▼メモをとる参加者ら



<お問い合わせ> 広報課 ☎072-841-1258 FAX072-846-5341

あなたの紙面作り

お助けします

「初めてPTAの広報担当になったけど、どうしたらいいかわからない」「もっと地域の人に読んでもらえる自治会報を作りたい」。そんなあなたはぜひ

そんなあなたはぜひ

機関紙作り講習会にご参加を

毎月広報紙を作っている職員が、取材の仕方や記事の書き方、写真の撮り方など、機関紙作りのノウハウを伝授します。



こんなこと話します①
インタビューの質問は事前に考え、ユニークな催しを中心に

- 5月23日(水) 市民会館第5集会室
- 24日(木) 津田生涯学習市民センター第1集会室
- 25日(金) 市民会館第5集会室

時間はいずれも午前10時～11時45分。
各日同内容。無料。

昨年の様子▶



申込 往復はがきまたは電子メール・ファクス・市ホームページの申し込みフォームに団体名・参加者全員の住所・氏名・電話番号、講習会名、第1・2希望日を書いて広報課（〒573-8666）へ。電話での申し込みも受け付けています。

締め切り

5月11日必着

申し込みはこちらから



枚方市役所広報課

☎841・1258 FAX846・5341

✉kouhou@city.hirakata.osaka.jp



こんなこと話します②
被写体にできるだけ近づいて、いろんなアングルから撮影